	ネイキッドハンドルセット 組付・取扱説明書	適応機種 TMAX530（59C） TMAX500（4B5/1UD）

はじめに

工数：1.0h

◘お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

◘販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警告	**取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。**
注意	**取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。**
要点	正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。
📖	ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

構成部品

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	ハンドルコンプ		1	
②	カバー1		1	
③	カバー2		1	
④	バーエンド	5SJ-26246-00	2	クロームメッキ
⑤	プラグ	90338-10164	2	クロームメッキ
⑥	ボタンヘッドボルト	90109-05012	2	M5 × 10mm
⑦	ワッシャ		2	樹脂
⑧	クランプ	437-83936-01	2	
⑨	フランジボルト	90105-10150	2	M10 × 85mm TMAX530（59C）のみ使用

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

要点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品を再使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

分　解　・　取　外　方　法

⚠ 警 告

- **平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。**
- **バッテリーの⊖端子を外してから作業を行ってください。**

1 ハンドルを取り外すため、フロント周りのカバー類を取り外します。📖

1. レッグシールド2を取り外します。
2. ボックス1アッセンブリを取り外します。
3. リッドを取り外します。
4. カバー5と6を取り外します。
5. スクリーンアッセンブリを取り外します。
6. カバーフロントを取り外します 。
7. バックミラー左右を取り外します。
8. マット1と2を取り外します。
9. パネル1と2を取り外します。
10. ボディカウリング1と2及びヘッドライトアッセンブリを一体で取り外します。
11. メーター&カバーを取り外します。

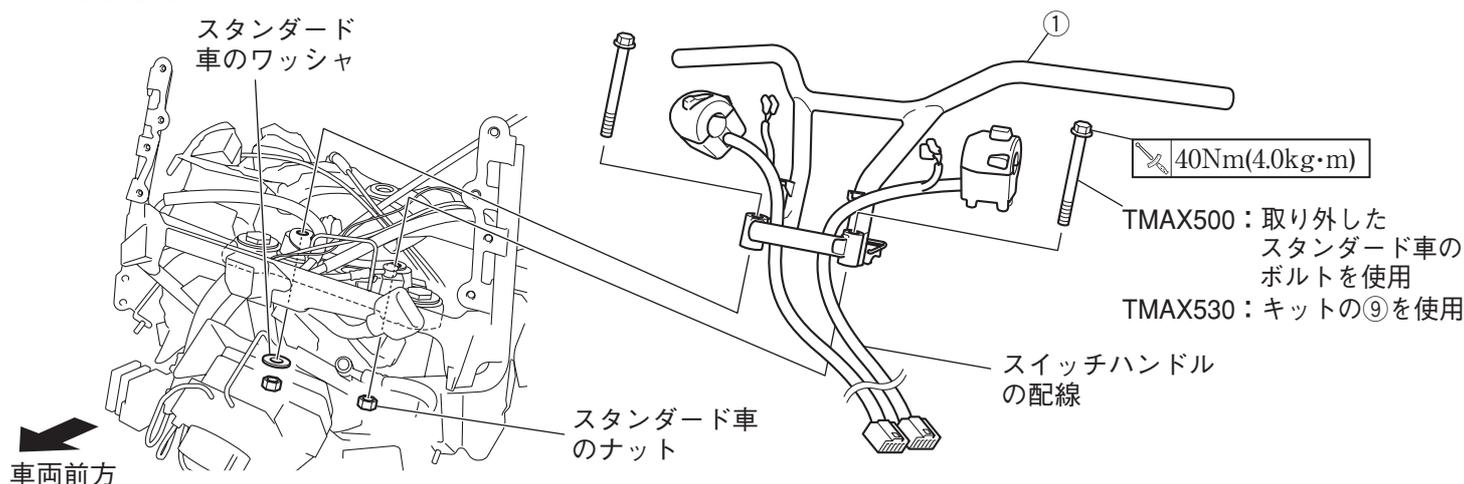
2 ハンドルに組み付いている部品を取り外します。📖

1. カバーハンドルバーアッパを取り外します。
2. バーエンドグリップ左右を取り外します。
3. パーキングブレーキワイヤのリアホイール側先端にあるアジャストナットを緩め、インナーワイヤの遊びを大きくします。
4. スイッチハンドル左右をハンドルから取り外します。スロットルケーブルアッセンブリとパーキングブレーキワイヤは取り外しますが、スイッチ配線は結線状態のままにしてください。
5. ラバーグリップ左右を取り外します。
6. マスターシリンダーアッセンブリ左右を取り外します。ブレーキホースは結合状態のままにしてください。
7. カバーハンドルバーロワを取り外します。

3 ハンドルを取り外します。📖

1. **TMAX500**：ハンドルをフロントフォークのアッパブラケットから取り外します。
   TMAX530：ホルダハンドルアッパを取り外してハンドルバーを取り外します。
2. ホルダハンドルロワーを取り外します。組付ボルトと一対のUナットは固定されていないので、下側からスパナなどで回り止めをしてください。

ハ　ン　ド　ル　コ　ン　プ　の　組　付　方　法

1. ハンドルコンプ①をクラウンハンドルに、フランジボルト⑨・スタンダード車のナットとワッシャで組み付けます。
   （**TMAX530**は、取り外したホルダハンドルロワは使用しません）
   ・スイッチハンドル左右をハンドルコンプ①に通すときは、一旦、配線のコネクタを外してください。
   ・**TMAX530**は、スタンダード車のワッシャを右側のみ使用します。左側はブラケットが兼務していますので必要ありません。

ハンドルに装着されていた部品の組み直し

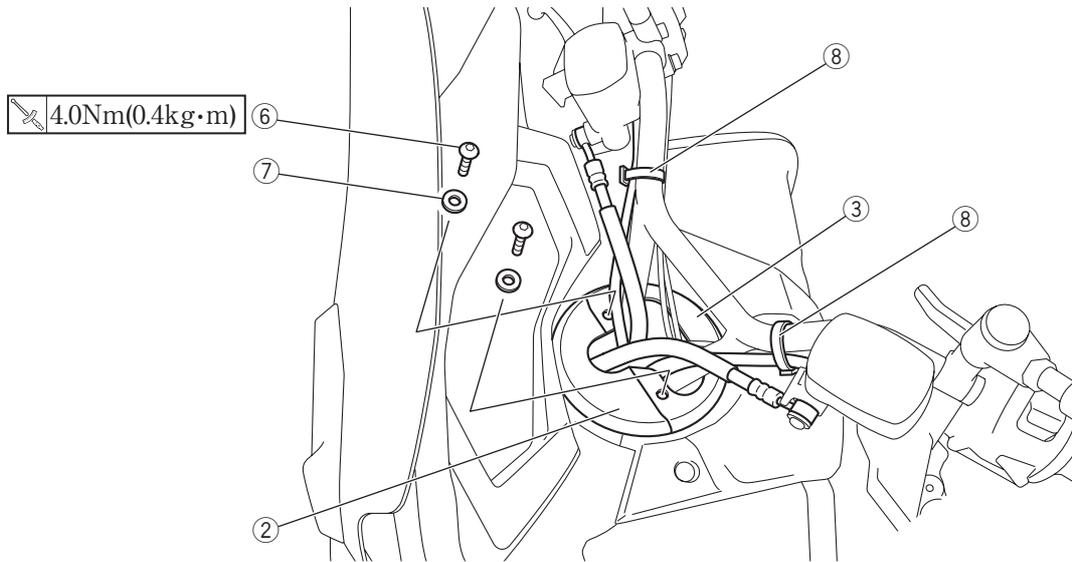
1. ハンドルに装着されていた部品を組み付けます。分解・取外方法の逆の手順で作業してください。

カバーの組付方法

1. カバー2③をひねって変形させながら、カバー2③の開口部にハンドルコンプ①、ホース、ワイヤ、配線を通します。
   ホース、ワイヤ、配線の通し位置はイラストを参照してください。

注 意

必要以上にカバー2③をひねらないでください。破損する恐れがあります。

2. カバー1②とカバー2③をハンドルコンプ①に、ボタンヘッドボルト⑥とワッシャ⑦で組み付けます。
3. クランプ⑧を使用して、スイッチハンドル配線やワイヤをハンドルコンプ①に固定します。
4. バーエンド④とプラグ⑤をハンドルコンプ①に組み付けます。

フロント周りのカバー類の組み直し

1. フロント周りのカバー類を組み付けます。分解・取外方法の逆の手順で作業してください。

⚠ 警 告

組付後、ブレーキ・スロットル・各スイッチが正常に作動するか確認してください。異常がある状態で走行すると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

取扱上のご注意

⚠ 警 告

走行前に、各組付部に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトやナットの増締めをしてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。

注 意

洗車するときは、水か中性洗剤を使い、スポンジや柔らかい布で汚れを拭き取ってください。ガソリンやシンナーなどの有機溶剤を使用すると、製品が損傷する恐れがあります。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア

〒432-8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053-443-2187